

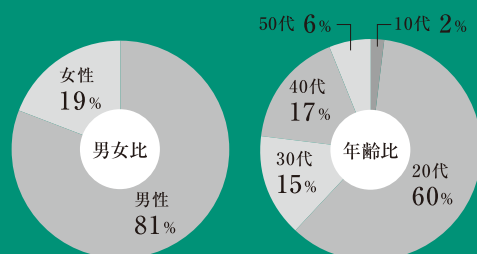
働きながら学ぶ

柔道整復科Ⅱ部 夜間部



在校生data

※2022年4月1日時点
(1～3年次)



18:00～21:10(月-土 週6日制)

■修業年限:3年 ■定員:30名

職業実践専門課程認定

夜間部の特徴

効率的に学べる 1日3時間の授業

18時に始まる90分×2限の授業構成により、仕事と両立しながら効率的に学べます。
※土曜日の基礎科目は履修免除制度があります。

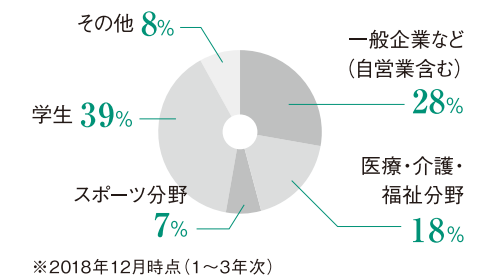
駅近エリアの 好立地

校舎はJR大宮駅から徒歩5分。絶好の立地環境なので、職場からの通学にも便利です。

他業種から治療家を目指せる実践教育

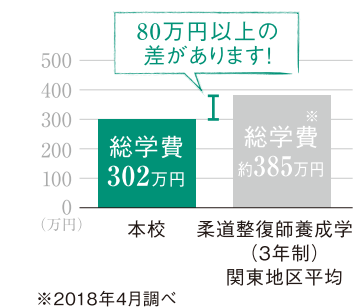
夜間部では幅広い職業・年代の学生が同じ目標をもって学んでいます。学習効果の高いカリキュラムとこまやかな指導により、他業種からでも治療家を目指せます。

入学前のお仕事は？



ロープライスな 学費設定

総学費を関東エリア屈指のロープライスに設定。働きながら治療家を目指す学生を経済面からも応援します。



授業の流れ 基礎から専門領域まで、年次ごとに体系的な学びを実現します。

1 年 次

一般教養と基礎力を固め、医療人としての自覚を育む。
一般教養、基礎医学、柔道整復の基本技能をバランスよく学び、基礎力を高めるとともに、医療人としての自覚を持たせます。

【基礎分野】
総合基礎Ⅰ(生物・生命科学/コミュニケーション演習/文章表現・読解法/コミュニケーション心理学)

【専門基礎分野】
人体構造学Ⅰ、人体機能学Ⅰ、健康の意義、**柔道Ⅰ**

【専門分野】
運動器学、骨損傷学基礎、関節損傷学基礎、**基本的治療法**、総合柔道整復演習、臨地実習Ⅰ☆

《36単位 885時間》

2 年 次

臨床医学に基づき、具体的な疾病や治療法を学習。
臨床医学に基づき幅広い疾患や外傷に応じた治療法を学び、応用力を高めます。また、高度な実技実習により、実践力を磨きます。

【基礎分野】
総合基礎Ⅱ(医用英語Ⅰ・Ⅱ/化学)

【専門基礎分野】
人体構造学Ⅱ、人体機能学Ⅱ、疾病の成り立ち、運動器診断治療学と人体機能回復論、内科診断治療学、外科診断治療学

【専門分野】
上肢の損傷学Ⅰ、下肢の損傷学Ⅰ、体幹の損傷学、**総合柔道整復演習**、臨床実習Ⅰ☆、臨地実習Ⅱ☆

《40単位 988時間》

3 年 次

臨床実習で臨床力を養い、実技審査と国家試験に対応。
臨床実習を通じて実践的な技能と患者さまへの対応力を磨くとともに、実技認定審査と国家試験に向けた強化学習を行います。

【専門基礎分野】
人体構造機能学、柔道整復の適応、関係法規、**柔道Ⅱ**、社会保障制度

【専門分野】
柔道整復と基礎医学(解剖・生理)、上肢の損傷学Ⅱ、下肢の損傷学Ⅱ、柔道整復と臨床医学(病理学/整形外科科学とリハビリテーション医学/内科学/外科学)、**臨床的治療法**、総合柔道整復演習、**臨床実習Ⅱ☆**

《34単位 885時間》

講特 座別

I部の時間に行われますが、II部の学生も受講することが可能です。 **P17参照**

☆…業界と直結し、企業等と連携した実践授業(2022年度) ☆臨床実習、臨地実習の一部は、1・2年次は春季・夏季の時間外、3年次は夏季の時間外にも実施。
※総合基礎の科目が免除される基礎科目履修免除制度あり。

在校生 インタビュー

医療とスポーツ指導で地域貢献できる柔道整復師を目指します。

大学でコーチング技術を学びながら、夜間に柔道整復を学んでいます。目標は整形外科で下積みをした後、父の接骨院で地域の医療とスポーツ指導に貢献することです。そのため授業や臨床実習でより多くの知識と技術を身に付け、スポーツ系の特別講座やプロフェッショナルトレーナー講座も受講したいと思います。

柔道整復科Ⅱ部 上原 将輝さん



1週間の時間割例

1 年 次

夜間部も受講可能な
特別講座



特別講座はI部の時間に行われますが、II部の学生も受講することができます。

P17参照

実技【基本的治療法】



もっとも重要な施術である固定法を、包帯・副木・ギブス・熱可塑性材料(プライトン)などを使用して身につけます。

【柔道Ⅰ】



柔道整復師の技術のより所である手技の理解、人格形成、心身の鍛錬を目的に、柔道の基本的動作を体得します。

	月	火	水	木	金	土
15:10～16:40	—	⑧ スタビライゼーション	—	⑧ 手話講座	—	—
[1] 18:00～19:30	関節損傷学基礎	健康の意義	基本的治療法	柔道Ⅰ	人体構造学Ⅰ	総合基礎Ⅰ(生物)
[2] 19:40～21:10	総合柔道整復演習(運動器学演習)	総合柔道整復演習(柔道整復業務概論)	運動器学	人体機能学Ⅰ	骨損傷学基礎	総合基礎Ⅰ(文章表現・読解法)

⑧は特別講座 ※時間割は次年度計画上の予定です。